

浜学園	5年							
	算数							
学習内容	11月の学習内容 No.33 整理と分類 No.34 立体図形の性質 No.35 立体図形の求積(1) No.36 立体図形の求積(2) No.37 立体図形の発展							
家庭学習ポイント	No.34『整理と分類』では、資料から度数分布や平均を考える問題に取り組み、No.34からは立体に入っていきます。以降11月いっぱいかけて立体図形の様々な問題に取り組んでいきます。No.34『立体図形の性質』では立体図形の見取り図や展開図など基本的な性質について、No.35『立体図形の求積（1）』では柱体の体積や表面積の求め方を学習します。体積の単位についても復習します。No.36『立体図形の求積（2）』では円すいや角すいの体積や表面積を求めます。回転体の基本性質についても学習します。No.37『立体図形の発展』では円すい台や角すい台、回転体の体積や表面積、立体の切断についても学習します。いよいよ計算は煩雑になるので、「1問を解き切るまでの集中力」を意識して取り組みましょう。立体の切断はルールに従って切り口の線を入れていきます。「切断」ですから「切り離す」ことが必要で「この切り口で立体は2つに切り離せるのか」をよく考えることがポイントです。お子さんがイメージしにくいようなら、豆腐やさいころ切りにした大根などで試してみるのも一つです。また切断面を観察できる玩具もあるようですので、利用してみてもいいでしょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	立体の展開図を組み立てるときに重なる頂点を想像できていますか？						チェック
	解決策	頭の中で組み立てる練習をしておきましょう						□
	チェック2	体積計算、表面積計算でミスを連発していませんか？						チェック
	解決策	単純な計算ミスが多い場合は「1問を解き切るまでの集中」を意識させ、時間をはかるなど工夫を						□
	チェック3	特に表面積の計算でミスが多くないですか？						チェック
	解決策	表面積計算でミスが多い子は、どの部分を求めたのかメモを取っていないケースが多いです						□
	チェック4	円すいや円すい台の計算で3.14をまとめていますか？						チェック
	解決策	複雑なものになると、まとめないと計算ミスの可能性が大きくなります						□
	チェック5	過去の学習範囲の復習ができていますか？						チェック
	解決策	「今週のこと」だけに100%にならないように意識して復習しましょう						□
浜学園	5年							
	国語							
学習内容	11月の学習内容 物語文 随筆文 同意語・反意語 熟語の構成							
家庭学習ポイント	漢字・熟語は必ず意味を考えながら覚えるようにしましょう。漢字の一字一字に注目し、例文中での使われ方を理解しながら学習することが大切です。この習慣がついていると、学習量や時間を膨大にとらなくても知識が定着し、国語全体の学習に対するモチベーションも上がります。モチベーションが上がれば、結果として国語の学習量が増える、という好循環に入っていくことができます。現状、漢字が苦手なお子さんの場合は、長文を読んでいるときに意味の分からない漢字や語彙に遭遇する多い可能性が高位だと思います。その場合、音読を通して確認し、わからない言葉をすぐに調べる（親御さんが補足してあげてもいいと思います）、といった対応とっていくとよいでしょう。「完全学習」で学習する「随筆文」は、物語文と説明文の特徴を併せ持っています。物語文で人物の性格を把握して心情を掴むように、随筆文では筆者の人物像を考えながら主張を掴むよう心がけましょう。複数の具体的な筆者の体験談から共通点を見つけ、筆者の意図を考えていきましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	意味がわからないことばを調べる習慣がついていますか？						チェック
	解決策	難解な言葉を含む素材文が増えていきます。ぜひ習慣をつけましょう						□
	チェック2	漢字のへんとつくりの役割を理解して記憶していますか？						チェック
	解決策	へんは漢字の意味、つくりは音を表していることを意識しましょう						□
	チェック3	随筆文の読解では、筆者の体験（事実）と筆者の意見を読み分けていますか？						チェック
	解決策	本文中に線を引くなどして分けていく読み方などもためてみましょう						□
	チェック4	公開学力テストのなおしはできていますか？						チェック
	解決策	間違った問題について「なぜ間違ったのか」「次はどうすればできるのか」考えることが大切です						□
	チェック5	語彙を増やす努力をコツコツと続けていますか？						チェック
	解決策	読解でわからない言葉があるとき、文の内容を見失わないよう親御さんが補足してもいいでしょう						□

浜学園	5年							
	理科							
学習内容	11月の学習内容 No.33 ふりことおもり No.34 おもりと運動 No.35 肺と心臓 No.36 消化と吸収 No.37 血液の循環・排出系							
家庭学習ポイント	11月は「ふりことおもり」「おもりと運動」で物理分野に一区切りをつけ「肺と心臓」「消化と吸収」「血液とその循環、排出系」といった人体の分野を学習していきます。おもりと運動については、「落下の速さは、高さで決まる」こと押さえることが大切です。また「落下の時間と速さは比例関係にある」ということも重要です。まずは、これらを頭に入れて問題を解いていきましょう。衝突のエネルギーについては、重さと速さ（つまり物体を落とす高さ）で決まるので、しっかり確認しながら解いていきましょう。消化と吸収については、まずは口から入った食物がどのような経路を通っていくか（消化管）を模式図を利用して覚えていきましょう。並行して、どの消化器官でどの栄養素が消化をうけるのか、こちらも模式図で整理して理解しておくことが大切です。「ご飯をずっと噛んでいると甘くなる」「具合が悪くて戻してしまったときに酸っぱい味がした」といった経験と照らし合わせて理解することができれば、さらに知識は深まるでしょう。血液とその循環については、心臓の各部屋の名前と役割（左右が逆になっていることにも注意しましょう）を理解し「この部屋から血液がどこに向かう（どこからこの部屋に血液が流れ込む）のか」を軸に知識をつけておくようにしましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	ふりこの周期と長さの関係を説明できますか？						チェック
	解決策	長さが2×2倍（2の2乗）になると周期は2倍でしたね。長さ以外の要因は周期に関係しません						□
	チェック2	おもりの衝突のエネルギーを正しく理解していますか？						チェック
	解決策	衝突のエネルギーは、おりの高さや重さに比例します						□
	チェック3	どの消化液がどの栄養素にはたらきかけるか、知識が整理できていますか？						チェック
	解決策	1つの栄養素だけにはたらきかける消化液（唾液・胃液）とそうでないものに分けて整理しましょう						□
	チェック4	全身の血液循環の模式図を正しく理解できていますか？						チェック
	解決策	つねに心臓の下の部屋から出ていき、上の部屋に入ってくることを軸に覚えましょう						□
	チェック5	季節に合わせた復習ができていますか？						チェック
	解決策	「秋だから七草を復習」「紅葉について調べる」といったことが公開テストに効きます						□
浜学園	5年							
	社会							
学習内容								
家庭学習ポイント								
課題の把握と解決策								チェック
								□
								チェック
								□
								チェック
								□
								チェック
								□
								チェック
								□